

令和3年度長野県特別支援学校校務支援システム構築に係るプロポーザル審査基準表

審査項目		審査内容	配点	
事業実施体制	組織・運営体制	運営スタッフの配置や業務管理の体制が適切であるか	10	5
		類似事業の履行実績などから、各業務の運営が円滑に行うことが見込まれるか		5
提案事業の内容等	事業計画	校務支援システムのデザイン及び機能は優れているか	75	15
		校務支援システムは利用者の利便性に配慮されているか		15
		独自の提案があり、本業務の効果等を一層向上させることが期待できるか。		10
		システム構成は妥当であり、工夫されているか(サーバ容量、アクセス回線の帯域等)		10
		法改正等に伴うシステムの項目変更等に(費用含め)容易に対応できるか。		10
		改ざん、情報漏えいなどセキュリティ対策がとられているか		10
	実現可能性	提案内容、スケジュール、運営体制等から確実な実施が可能であるか		5
経済性(費用対効果)	事業内容等に対して必要な経費が適切に見積もられ、県の予算の範囲内かつ費用対効果の高いものであるか		15	5
	次年度以降のシステム利用料及びシステム移行経費が必要最低限となるよう提案されているか			10
合 計				100